

5

安全・医療・福祉



5-01/5-02

出火件数 ▶▶ 1804件 / 19.5件

(総数/人口10万人当たり)

指標 2020年の神奈川の出火件数は1804件で、東京(3721件)、大阪(1903件)、愛知(1870件)に次ぎ全国第4位です。

神奈川の出火件数は、前年(1920件)に比べて減少しています。また出火原因としては、放火(疑いを含む)が、1979年以降連続して1位となっています。

人口10万人当たりの出火件数では19.5件で全国第44位と、全国平均の27.5件に比べて少なくなっています。東京は26.5件(34位)、大阪は21.5件(43位)、愛知は24.8件(37位)です。

この統計は [火災年報]
[統計でみる都道府県のすがた2023]

用語 出火件数

建物だけでなく、林野、車両、船舶、航空機及びその他(空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積場、屋外物品集積場、軌道敷、電柱類等)で起きた火災すべてを、出火件数としています。

5-03

火災死傷者数(人口10万人当たり) ▶▶ 4.16人

指標 2020年の神奈川の人口10万人当たりの火災死傷者数は全国第44位の4.16人で、全国平均の5.29人、東京の5.65人(21位)、大阪の5.15人(31位)を下回っています。

また、神奈川の火災死傷者数は384人と全国第3位で、1位が東京(794人)、2位が大阪(455人)となっています。

この統計は [火災年報]
[統計でみる都道府県のすがた2023]

用語 火災死傷者数

火災死傷者とは、火災を発生させた者、火災の発生に直接関係がある者、火災が発生した消防対象物の居住者又は勤務者及び消防協力者などの死者と負傷者の合計を指します。

5-04

火災のための消防機関出動回数 ▶▶ 42.3回

(人口10万人当たり)

指標 2020年の神奈川の人口10万人当たりの火災のための消防機関出動回数は42.3件で、全国第38位です。

また、神奈川の火災のための消防機関出動回数は3912件で、東京(6009件)に次ぎ全国第2位です。

この統計は [火災年報]
[統計でみる都道府県のすがた2023]

用語 火災のための消防機関出動回数

消防機関出動回数とは、消防本部及び消防署と消防団の出動回数を合計した数をいい、火災のための消防機関出動回数とは、建物火災、林野火災など全ての火災消化のための消防機関出動回数です。

1指令で複数の任務を行った場合、主たる任務によって種別を判断しています。

5-05

消防署数(可住地面積100km²当たり) ▶▶ 19.6署

指標 2021年の神奈川の可住地面積100km²当たりの消防署数は19.6署で、東京(21.7署)、大阪(20.7署)に次いで全国第3位となっています。4位の京都が9.6署となっており、東京、大阪、神奈川が特に多くなっています。

可住地の人口密度が高い都道府県で、可住地面積100km²当たりの消防署数が多い傾向があります。

また、神奈川の消防署数は289署で、北海道(427署)、東京(309署)に次ぎ全国第3位です。

この統計は [火災年報]
[統計でみる都道府県のすがた2023]

用語 消防署数

ここでは、消防本部及び消防署とその出張所の合計をいいます。

5-06

消防関係人員数(人口10万人当たり) ▶▶ 303.6人

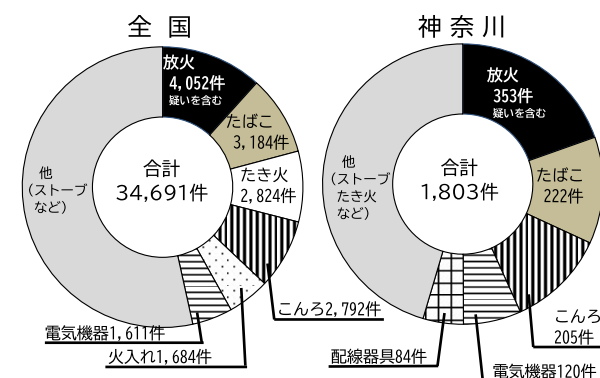
指標 2021年の人口10万人当たりの神奈川の消防関係人員数は全国平均の773.2人を大きく下回る303.6人で、全国第44位です。

この統計は [火災年報]
[社会生活統計指標2023]

用語 消防関係人員数、消防吏員、消防団員

消防関係人員数は、消防吏員数と消防団員数の合計値です。消防吏員は主として消防活動に従事することに伴い、消防法上特別な権限(火災予防の措置命令、少雨警戒区域の設置等)を有し得ています。消防団員は、日常は各自の職業に従事しながら、必要の都度召集されて消防活動に従事するものです。

出火原因



全国は[令和3年版消防白書(総務省消防庁)]、神奈川は[県勢要覧2021]より作成

統計情報 火災年報

火災年報 [消防庁]

公表周期: 毎年

市町村が作成し、都道府県を通じて報告された毎年1月から12月までの火災報告を集計したものです。火災年報は市町村単位などで作成されており、県別集計は統計でみる都道府県のすがたにも掲載されています。

出火件数

5-01

2020年

上位

順位	都道府県	値
	全 国	34,691
1	東 京	3,721
2	大 阪	1,903
3	愛 知	1,870
4	神奈川	1,804
5	北海道	1,766
6	千 葉	1,654
7	埼 玉	1,586
8	兵 庫	1,496
9	福 岡	1,230
10	茨 城	1,051

下位

順位	都道府県	値
		件
38	山 梨	304
39	和歌山	294
40	佐 賀	291
41	徳 島	286
42	島 根	269
43	高 知	257
44	石 川	215
45	鳥 取	177
46	富 山	172
46	福 井	172

火災年報

出火件数

5-02

2020年

(人口10万人当たり)

上位

順位	都道府県	値
	全 国	27.5
1	鹿児島	42.0
2	宮 崎	41.3
3	大 分	40.3
4	島 根	40.1
5	徳 島	39.7
6	青 森	38.9
7	山 口	38.2
8	長 野	37.8
9	山 梨	37.5
10	高 知	37.2

下位

順位	都道府県	値
		件
38	静 岡	24.2
39	福 岡	24.0
40	新 潟	23.3
41	福 井	22.4
42	埼 玉	21.6
43	大 阪	21.5
44	神奈川	19.5
45	石 川	19.0
46	京 都	18.9
47	富 山	16.6

統計でみる都道府県のすがた2023

火災死傷者数

5-03

2020年

(人口10万人当たり)

上位

順位	都道府県	値
	全 国	5.29
1	青 森	9.37
2	秋 田	8.55
3	長 野	8.25
4	岩 手	7.35
5	宮 崎	7.01
6	岡 山	6.94
7	佐 賀	6.90
8	群 馬	6.60
9	山 口	6.56
10	福 島	6.33

下位

順位	都道府県	値
		人
38	千 葉	4.82
39	島 根	4.77
40	埼 玉	4.57
41	和歌山	4.44
42	静 岡	4.29
43	愛 知	4.26
44	神奈川	4.16
45	富 山	3.87
46	福 岡	3.70
47	沖 縄	1.57

統計でみる都道府県のすがた2023

火災のための消防機関出動回数

5-04

2020年

(人口10万人当たり)

上位

順位	都道府県	値
	全 国	53.7
1	広 島	120.0
2	茨 城	102.3
3	山 梨	95.6
4	群 馬	94.7
5	岡 山	92.7
6	青 森	89.0
7	鹿児島	87.6
8	長 野	81.9
9	鳥 取	80.0
10	岩 手	78.3

下位

順位	都道府県	値
		回
38	神奈川	42.3
39	愛 知	41.9
40	福 岡	41.5
41	新 潟	40.1
42	京 都	40.0
43	沖 縄	37.8
44	石 川	36.0
45	福 井	34.2
46	富 山	31.1
47	大 阪	30.5

統計でみる都道府県のすがた2023

消防署数

5-05

2021年

(可住地面積100km²当たり)

上位

順位	都道府県	値
	全 国	4.5
1	東 京	21.7
2	大 阪	20.7
3	神奈川	19.6
4	京 都	9.6
5	埼 玉	8.5
6	愛 知	8.4
7	兵 庫	7.0
8	千 葉	6.7
9	奈 良	6.4
10	山 梨	6.3

下位

順位	都道府県	値
		署
38	青 森	3.0
39	新 潟	3.0
40	富 山	2.9
41	栃 木	2.8
42	秋 田	2.8
43	福 島	2.7
44	岩 手	2.4
45	宮 崎	2.3
46	山 形	2.3
47	北海道	1.9

統計でみる都道府県のすがた2023

消防関係人員数

5-06

2021年

(人口10万人当たり)

上位

順位	都道府県	値
	全 国	773.2
1	佐 賀	2,379.3
2	山 形	2,345.9
3	山 梨	1,940.5
4	熊 本	1,926.0
5	島 根	1,892.3
6	岩 手	1,868.1
7	福 島	1,859.9
8	秋 田	1,855.9
9	新 潟	1,729.1
10	長 野	1,720.6

下位

順位	都道府県	値
		人
38	静 岡	630.2
39	石 川	614.1
40	福 岡	571.5
41	千 葉	515.7
42	愛 知	407.9
43	埼 玉	304.7
44	神奈川	303.6
45	東 京	293.4
46	大 阪	232.3
47	沖 縄	226.4

社会生活統計指標2023

統計情報 統計でみる都道府県のすがた

統計でみる都道府県のすがた2023 [総務省統計局]
公表日:令和5年2月刊行 公表周期:毎年

「社会生活統計指標－都道府県の指標－」の中から、主な指標値を選定し、各都道府県の指標が一覧できるように再編成したものです。429指標を掲載しています。

統計情報 社会生活統計指標

社会生活統計指標－都道府県の指標－2023[総務省統計局]
公表日:令和5年2月刊行 公表周期:毎年

社会・人口統計体系において整備した基礎データを用いて作成している統計指標の中から、都道府県別の主要なデータを報告書に取りまとめたものです。

注釈

5-01～5-04

1)2020年1月1日～12月31日の集計。

5-05、5-06

1)2021年4月1日現在の値。

5-07/5-08
交通事故発生件数 ▶▶ 802.7件 / 234.5件
(道路実延長1000km当たり/人口10万人当たり)

指標 2020年の神奈川の道路実延長1000km当たりの交通事故発生件数は802.7件と全国第3位で、全国平均の253.8件を大きく上回っています。東京は2位(1053.0件)、大阪は1位(1299.8件)、愛知は6位(494.2件)となっています。

2021年の神奈川の人口10万人当たりの交通事故発生件数では234.5件と全国第15位で、全国平均の243.2件を下回っています。東京は26位(197.0件)、大阪は11位(288.3件)、愛知は7位(321.7件)となっています。

また、2021年の神奈川の交通事故発生件数は2万1660件と全国第4位で、1位が東京(2万7598件)、2位が大阪(2万5388件)、3位が愛知(2万4185件)となっています。

この統計は [道路の交通に関する統計]
[統計でみる都道府県のすがた2023]

用語 交通事故発生件数

交通事故とは、道路交通法に規定されている道路において、車両(自転車などの軽車両も含む。)、路面電車及び列車の交通によって起こされた人の死亡又は負傷を伴う事故をいいます。物的損害のみの交通事故は発生件数には含まれません。なお、多重事故は1件として計上されています。

5-09/5-10
交通事故死者数 ▶▶ 113人 / 1.22人
(総数/人口10万人当たり)

指標 2022年の神奈川の交通事故死者数は、113人と全国第7位で、統計が残る1948年以降過去最少となりました。1位は大阪(141人)、2位は愛知(137人)、3位は東京(132人)となっています。

なお、前年の2021年は、神奈川の交通事故死者数は142人と初めて全国第1位となりました。

また、2022年の神奈川の人口10万人当たりの交通事故死者数は、1.22人と全国第46位で、全国の2.08人に比べて少なくなっています。

この統計は [道路の交通に関する統計]

用語 交通事故死者数

交通事故の発生後24時間以内に死亡した者をいいます。

5-11
警察官数(人口1000人当たり) ▶▶ 1.70人

指標 2021年の神奈川の人口1000人当たりの警察官数は1.70人と全国第43位で、全国平均の2.08人より0.38人少なくなっています。東京は3.17人で1位、大阪は2.43人で3位となっています。

また、神奈川の警察官数は1万5702人で、東京(4万4420人)、大阪(2万1430人)に次ぎ全国第3位です。2015年の神奈川の警察官数は1万5471人でしたが、それに比べて231人増加しています。

この統計は [令和3年地方公共団体定員管理調査]
[統計でみる都道府県のすがた2023]

用語 警察官数

ここでは、警視正以上の階級にある警察官を除く警察官の数をいいます。

5-12
刑法犯認知件数(人口1000人当たり) ▶▶ 3.82件

指標 2020年の神奈川の人口1000人当たりの刑法犯認知件数は3.82件と全国第29位で、全国平均の4.87件を下回っています。1位が大阪(7.73件)、2位が兵庫(6.27件)、3位が埼玉(6.06件)となっています。

また、神奈川の刑法犯認知件数は、3万5241件と全国第5位です。

この統計は [犯罪統計]
[統計でみる都道府県のすがた2023]

用語 刑法犯認知件数

ここでいう刑法犯は、刑法犯総数から道路上の交通事故に係る危険運転致死傷、業務上(重)過失致死傷及び自動車運転過失致死傷を除いています。

認知件数とは、犯罪について被害の届出、告訴、告発、その他の端緒によりその発生を警察において認知した件数です。

刑法犯の一覧

(包括罪種)	(罪種)	(内訳罪名)
凶悪犯	殺人	殺人罪、嬰兒殺、殺人予備罪、自殺関与罪
	強盗	強盗殺人罪(致死を含む。)、強盗傷人罪、強盗・強制的性交罪(致死を含む。)、強盗罪・準強盗罪(強盗予備、事後強盗、昏酔強盗)
	放火	放火罪、消火妨害罪
	強制的性交等	強制的性交等罪(致死傷含む。)、準強制的性交等罪、監護者性交等罪
粗暴犯	凶器準備集合	凶器準備集合罪、凶器準備結集罪
	暴行	暴行罪
	傷害	傷害罪、傷害致死罪、現場助勢罪
	脅迫	脅迫罪、強要罪
窃盗犯	恐喝	恐喝罪
	窃盗	窃盗罪

統計情報 道路の交通に関する統計

道路の交通に関する統計 令和2年中の交通事故の発生状況 [警察庁]
公表日:令和3年2月18日 公表周期:毎年
全国で発生した交通事故を中心に、交通取締り、交通規制、運転免許等に関する統計を取りまとめたものです。県別集計は「統計でみる都道府県のすがた」に掲載されています。

神奈川警察本部の犯罪統計資料より作成

(包括罪種)	(罪種)	(内訳罪名)
知能犯	詐欺	詐欺罪、準詐欺罪
	横領	横領罪、業務上横領罪
	偽造	通貨偽造罪、文書偽造罪、支払用カード偽造罪、有価証券偽造罪、印章偽造罪
	汚職	賄賂罪(収賄罪・贈賄罪)、職権濫用罪(致死傷を含む。)
風俗犯	あつせん利得処罰法	公職にある者等のあつせん行為による利得等の処罰に関する法律に規定する罪
	背任	背任罪
	賭博	普通賭博罪、常習賭博罪、賭博開帳等罪
	わいせつ	強制わいせつ罪(致死傷を含む。)、準強制わいせつ罪、監護者わいせつ罪、公然わいせつ罪、わいせつ物頒布等罪
その他	上記以外の罪種	

統計情報 地方公共団体定員管理調査

令和3年地方公共団体定員管理調査[総務省]
公表日:令和3年12月 公表周期:毎年
地方公共団体の職員数等について毎年4月1日現在で行う調査です。県別集計は「統計でみる都道府県のすがた」に掲載されています。

交通事故発生件数

5-07

2020年

(道路実延長1000km当たり)

上位

下位

順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全 国	253.8			
1	大 阪	1,299.8	38	岐 阜	99.6
2	東 京	1,053.0	39	高 知	88.9
3	神奈川	802.7	40	北海道	87.9
4	福 岡	569.7	41	福 島	83.7
5	静 岡	561.9	42	新 潟	82.5
6	愛 知	494.2	43	福 井	80.1
7	兵 庫	475.6	44	鳥 取	70.7
8	香 川	363.2	45	秋 田	58.1
9	埼 玉	362.8	46	岩 手	50.2
10	沖 縄	344.5	47	島 根	40.6

統計でみる都道府県のすがた2023

交通事故発生件数

5-08

2021年

(人口10万人当たり)

上位

下位

順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全 国	243.2			
1	静 岡	537.2	38	三 重	155.0
2	群 馬	519.3	39	高 知	152.9
3	佐 賀	435.0	40	京 都	150.7
4	宮 崎	420.5	41	岐 阜	148.4
5	福 岡	391.6	42	秋 田	137.7
6	香 川	348.9	43	岩 手	130.9
7	愛 知	321.7	44	新 潟	130.8
8	兵 庫	311.7	45	福 井	120.0
9	山 形	301.8	46	島 根	116.4
10	徳 島	297.9	47	鳥 取	112.6
15	神奈川	234.5			

統計でみる都道府県のすがた2023

交通事故死者数

5-09

2022年

上位

下位

順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全 国	2,610			
1	大 阪	141	38	福 井	27
2	愛 知	137	39	山 形	26
3	東 京	132	39	高 知	26
4	千 葉	124	41	山 梨	25
5	兵 庫	120	42	和歌山	24
6	北海道	115	43	徳 島	23
7	神奈川	113	43	佐 賀	23
8	埼 玉	104	45	石 川	22
9	茨 城	91	46	島 根	16
10	静 岡	83	47	鳥 取	14

道路の交通に関する統計

交通事故死者数

5-10

2022年

(人口10万人当たり)

上位

下位

順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全 国	2.08			
1	岡 山	3.94	38	千 葉	1.98
2	岐 阜	3.82	39	石 川	1.96
3	高 知	3.80	40	愛 知	1.82
4	香 川	3.72	41	京 都	1.76
5	福 井	3.55	42	宮 城	1.62
6	秋 田	3.49	43	大 阪	1.60
7	三 重	3.42	44	福 岡	1.46
8	愛 媛	3.33	45	埼 玉	1.42
9	富 山	3.32	46	神奈川	1.22
10	徳 島	3.23	47	東 京	0.94

道路の交通に関する統計

警察官数

5-11

2021年

(人口1000人当たり)

上位

下位

順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全 国	2.08			
1	東 京	3.17	38	石 川	1.78
2	京 都	2.59	39	千 葉	1.78
3	大 阪	2.43	40	三 重	1.75
4	和歌山	2.39	41	長 野	1.74
5	山 口	2.39	42	静 岡	1.74
6	長 崎	2.39	43	神奈川	1.70
7	高 知	2.38	44	茨 城	1.70
8	福 井	2.32	45	宮 城	1.65
9	島 根	2.28	46	滋 賀	1.65
10	鳥 取	2.24	47	埼 玉	1.59

統計でみる都道府県のすがた2023

刑法犯認知件数

5-12

2020年

(人口1000人当たり)

上位

下位

順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全 国	4.87	29	神奈川	3.82
1	大 阪	7.73	38	石 川	3.17
2	兵 庫	6.27	39	山 口	3.08
3	埼 玉	6.06	40	熊 本	2.92
4	東 京	5.89	41	山 形	2.89
5	茨 城	5.69	42	島 根	2.88
6	千 葉	5.52	43	青 森	2.75
7	福 岡	5.38	44	大 分	2.75
8	愛 知	5.29	45	秋 田	2.48
9	岐 阜	5.28	46	長 崎	2.13
10	群 馬	5.14	47	岩 手	2.11

統計でみる都道府県のすがた2023

統計情報 犯罪統計

犯罪統計〔警察庁〕

公表日:令和3年2月8日 公表周期:毎年

全国の都道府県警察本部から報告された刑法犯認知・検挙状況等を暦年で集計したものです。県別集計は「統計でみる都道府県のすがた」に掲載されています。

統計情報 統計でみる都道府県のすがた

統計でみる都道府県のすがた2023〔総務省統計局〕

公表日:令和5年2月刊行 公表周期:毎年

「社会生活統計指標－都道府県の指標－」の中から、主な指標値を選定し、各都道府県の指標が一覧できるように再編成したものです。429指標を掲載しています。

一般病院数(人口10万人当たり) ▶▶ 3.1施設 5-13
一般病院病床数(人口10万人当たり) ▶▶ 676.9床 5-14

指標 2020年の神奈川の人口10万人当たりの一般病院数は3.1施設で全国第47位となり、全国平均の5.7施設に対し、全国で最も少ない水準となっています。
2020年の神奈川の人口10万人当たりの一般病院病床数は676.9床で全国第47位となり、全国平均の1000.0床に対し、全国で最も少ない水準となっています。
また、神奈川の一般病院数は289施設となっています。

この統計は [令和2年医療施設調査]
[統計でみる都道府県のすがた2023]

一般診療所数(人口10万人当たり) ▶▶ 74.8施設 5-15

指標 2020年の神奈川の人口10万人当たりの一般診療所数は、74.8施設で、全国第34位となっています。
また、神奈川の一般診療所数は6907施設となっています。

この統計は [令和2年医療施設調査]
[統計でみる都道府県のすがた2023]

歯科診療所数(人口10万人当たり) ▶▶ 53.7施設 5-16

指標 2020年の神奈川の人口10万人当たりの歯科診療所数は53.7施設で、全国第10位となっています。
また、神奈川の歯科診療所数は4959施設となっています。

この統計は [令和2年医療施設調査]
[統計でみる都道府県のすがた2023]

用語 病院、一般病院、一般診療所、歯科診療所
分類は下表のとおりです。

医療施設の種類(医療施設調査)	
病院	医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所であって、患者20人以上の入院施設を有するもの
	精神科病院 精神科のみを有する病院
	一般病院 上記以外の病院
一般診療所	医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所(歯科医業のみは除く)であって、患者の入院施設を有しないもの又は患者19人以下の入院施設を有するもの
歯科診療所	歯科医師が歯科医業を行う場所であって、患者の入院施設を有しないもの又は患者19人以下の入院施設を有するもの

救急告示病院・一般診療所数 5-17
(人口10万人当たり) ▶▶ 1.9施設

指標 2020年の神奈川の人口10万人当たりの救急告示病院・一般診療所数は1.9施設で、全国第46位です。

この統計は [令和2年医療施設調査]
[統計でみる都道府県のすがた2023]

用語 救急告示病院・一般診療所数
ここでは、医師が常時診療に従事し、手術などに必要な施設及び設備を備えるなど一定の基準に該当する病院であって、救急業務に協力する旨が告示された施設数をいいます。

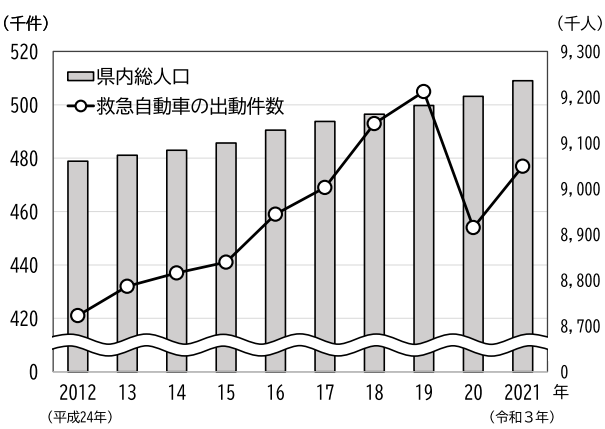
年間救急出動件数(人口1万人当たり) ▶▶ 516.1件 5-18

指標 2021年の神奈川の人口1万人当たりの救急自動車による年間救急出動件数は516.1件で、全国第7位となっています。

この統計は [令和4年版救急救助の現況]

年間救急出動件数と県内総人口の推移の比較

2021年の神奈川の救急自動車による年間救急出動件数は47万6774件と前年より2万2659件(約5%)増加しました。過去10年間で、人口は約1.9%の増加に対し、救急出動件数は約13.2%と大きく増加しています。



消防庁[救急救助の現況]、神奈川県統計センター[神奈川県人口統計調査結果報告]より作成
* 県内総人口は各年1月1日現在の値。

統計情報 医療施設調査

令和2年医療施設調査 [厚生労働省]
公表日: 令和4年4月27日 公表周期: 毎月と毎年
医療施設調査は、医療施設から提出された開設・廃止等の届出数を基に、毎月動態調査として、医療施設数、許可病床数、診療科目などの動向を把握しています。また、3年ごとに静态調査として、調査時点で開設している全ての医療施設を対象に詳細な調査を実施しており、令和2年は静态調査の実施年に当たります。

統計情報 救急救助の現況

令和4年版 救急救助の現況[消防庁]
公表日: 令和5年1月 公表周期: 毎年
消防機関の行う救急業務、救助業務及び都道府県の行う消防防災ヘリコプターによる消防活動に関する実施状況について整理したものです。

一般病院数

5-13

2020年 (人口10万人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全 国	施設 5.7			施設
1	高 知	16.1	38	三 重	4.6
2	徳 島	12.8	39	栃 木	4.5
3	鹿児島	12.4	40	岐 阜	4.3
4	大 分	11.4			
5	宮 崎	11.2	41	東 京	4.2
			42	千 葉	4.1
6	佐 賀	10.6	43	埼 玉	4.0
7	熊 本	9.8	44	静 岡	3.9
8	北海道	9.2	45	愛 知	3.8
9	長 崎	9.1			
10	愛 媛	9.1	46	滋 賀	3.5
			47	神奈川	3.1

統計でみる都道府県のすがた2023

一般病院病床数

5-14

2020年 (人口10万人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全 国	床 1,000.0			床
1	高 知	2,052.6	38	栃 木	896.0
2	鹿児島	1,578.1	39	滋 賀	861.2
3	北海道	1,500.7	40	宮 城	857.0
4	佐 賀	1,455.7			
5	徳 島	1,440.7	41	静 岡	842.4
			42	岐 阜	834.1
6	熊 本	1,440.2	43	東 京	807.7
7	山 口	1,430.5	44	千 葉	806.2
8	長 崎	1,420.3	45	愛 知	758.7
9	鳥 取	1,372.9			
10	福 岡	1,328.3	46	埼 玉	713.5
			47	神奈川	676.9

統計でみる都道府県のすがた2023

一般診療所数

5-15

2020年 (人口10万人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全 国	施設 81.3			施設
1	和歌山	110.8	34	神奈川	74.8
2	島 根	105.0	38	宮 城	73.2
3	長 崎	102.7	39	岩 手	72.4
4	東 京	98.9	40	愛 知	72.4
5	徳 島	98.4			
			41	福 島	72.3
6	大 阪	96.6	42	青 森	69.6
7	京 都	95.0	43	北海道	64.1
8	兵 庫	94.2	44	茨 城	60.8
9	山 口	92.4	45	沖 縄	60.6
10	福 岡	91.7			
			46	千 葉	60.1
			47	埼 玉	59.7

統計でみる都道府県のすがた2023

歯科診療所数

5-16

2020年 (人口10万人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全 国	施設 53.8			施設
1	東 京	75.8	38	宮 城	45.7
2	大 阪	61.5	39	山 形	44.6
3	福 岡	59.4	40	秋 田	44.4
4	徳 島	59.2			
5	和歌山	57.0	41	富 山	42.7
			42	石 川	42.5
6	長 崎	54.6	43	沖 縄	41.4
7	広 島	54.5	44	青 森	41.3
8	北海道	54.4	45	滋 賀	39.5
9	兵 庫	54.3			
10	神奈川	53.7	46	福 井	39.3
			47	島 根	38.3

統計でみる都道府県のすがた2023

救急告示病院・一般診療所数

5-17

2020年 (人口10万人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全 国	施設 3.3			施設
1	福 井	6.7	38	秋 田	2.8
2	香 川	6.3	39	福 岡	2.7
3	鹿児島	6.3	40	埼 玉	2.6
4	宮 崎	6.2			
5	高 知	5.9	41	千 葉	2.4
			42	静 岡	2.3
6	和歌山	5.9	43	東 京	2.2
7	佐 賀	5.7	44	滋 賀	2.2
8	徳 島	5.4	45	愛 知	2.1
9	北海道	5.3			
10	熊 本	5.0	46	神奈川	1.9
			47	沖 縄	1.6

統計でみる都道府県のすがた2023

年間救急出動件数

5-18

2021年 (人口1万人当たり)

上位			下位		
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
	全 国	件 491.2			件
1	大 阪	630.5	38	福 島	429.5
2	高 知	581.5	39	岐 阜	425.8
3	奈 良	558.9	40	秋 田	424.9
4	和歌山	533.5			
5	東 京	533.2	41	岩 手	417.7
			42	富 山	412.5
6	沖 縄	527.4	43	栃 木	407.1
7	神奈川	516.1	44	山 形	399.1
8	京 都	516.0	45	青 森	396.5
9	鹿児島	514.2			
10	三 重	511.0	46	石 川	388.3
			47	福 井	375.0

令和4年版 救急救助の現況

統計情報 統計でみる都道府県のすがた

統計でみる都道府県のすがた2023 [総務省統計局]

公表日: 令和5年2月刊行 公表周期: 毎年

「社会生活統計指標－都道府県の指標－」の中から、主な指標値を選定し、各都道府県の指標が一覧できるように再編集したものです。429指標を掲載しています。

注釈

5-13～5-17

1) 2020年10月1日現在の値。

5-18

1) 2021年1月1日～12月31日の集計。

2) 人口1万人当たりの救急出動件数は、救急出動件数を2020年の人口で除したもの。